

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 平成31年01月23日(水)

事務事業		後期高齢者医療事務		担当課	保険年金課	担当係	高齢者医療係	管理番号	3123	
第2次総合計画	基本戦略			事業区分	自治事務	法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有	有	
	主要プロジェクト									
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画 等					
	中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり							
小項目	200003	行財政運営の推進								
事業概要										
目的 何のために										
対象 誰・何を対象に										
手段 どのように										
成果 何を求めるか										
執行体制		市職員 一部委託 全部委託 指定管理 市民ボランティア NPO 民間団体 その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		後期高齢者医療特別会計	01	総務費	01	総務管理費	01	一般管理費	後期高齢者健診事業	
		後期高齢者医療特別会計	01	総務費	01	総務管理費	01	一般管理費	後期高齢者人間ドック助成事業	
		後期高齢者医療特別会計	01	総務費	01	総務管理費	01	一般管理費	一般事務経費	
		後期高齢者医療特別会計	01	総務費	02	徴収費	01	徴収費	徴収経費	
		後期高齢者医療特別会計	02	後期高齢者医療広域連合納付金	01	後期高齢者医療広域連合納付金	01	後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金	
本事業の 主な業務							.			
							.			
							.			
							.			
							.			
							.			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分							
年度別計画							
事業費	予算（現額）						
	決算額						
	財源内訳	国支出金					
		県支出金					
		地方債					
		他特定財源					
一般財源							
人件費	従事職員数(人)						
	人件費相当試算 ¹						
(総事業費試算)							

1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位							目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
活動指標 1			目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
活動指標 2			目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
成果指標 1			目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
成果指標 2			目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
効率指標 1			目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									
			目標値 実績値								
		年度別目標値の設定根拠									

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり(以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)		目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明
成果 (意図した成果が上がっているか)	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
		評価者

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	後期高齢者医療事務	担当課	保険年金課	担当係	高齢者医療係	管理番号	3123
<div> <div>現状のまま継続 見直して継続 → 拡充・重点化（コスト投入） 目的達成による終了 廃止を検討</div> <div> 委託化等の検討 成果向上のための改善 効率化のための改善 事業規模の縮小 他の事務事業と統合 </div> </div>			評価の内容説明				
<div> <div>上記を実施するための具体的な取り組み内容は？</div> </div>			評価者				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

